

大阪府商工会議所女性会連合会 研修・交流会

幸福米穀株式会社 常務取締役 北本みづ子

11月5日、6日、大阪府下10女性会より、83名の参加を得て、白浜温泉コガノイベイホテルにて研修交流会が開催されました。長谷川会長より、「“交流と創造”をテーマに会員相互の親睦を深め、力強い女性会を築いていきましょう」とのご挨拶に始まり、ワークショップを開始し、「元気の出る企業経営を考える」と題して各テーブルごとに意見の交換が行われました。

※社員教育の徹底と自社の位置づけを分析し、方向付けをしていく。

●社員は社長をよく観察している、元気の源は社長にある。

●企業の生き残りは時代の流れを見極めることがもっとも大切である。

●後継者をうまく育てることが大切である。

等々、活発な議論が交わされ、討議成果が各テーブルより発表されました。なかでも、時代の流れの見極めという部分では、近年、特に経済のスピードがドッグイヤーといわれるよう、環境がめまぐらしく変化しております。この環境に適応していく企業作りが、今後の企業経営の大きなテーマであると実感しました。

その後の懇親会では、泉佐野女性会の家治会長の発声で乾杯、守口門真女性会の趣向を凝らした歌や踊りで楽しませていただき、和やかなうちにお開きとなりました。翌日は、どれとれ市場にてお土産を買い求め、一路高野山へと移動して、総本山金剛峰寺、教学部部長岩坪眞弘師の有難い法話を拝聴し、心あらわれる想いでした。最後に貴重なひと時の体験を胸に思い起こしながら、帰路の途につきました。



総務委員会初の親睦事業第1弾、大成功!!!

株式会社タス 代表取締役 荒牧敏子

今年度から、総務委員会が会員相互の交流を深める親睦事業を担当することになり、その第1回目として「決算書のやさしい見方」と題し、桐元久佳先生を講師に勉強会が開催されました。

当日は、32名の参加のもと、講演会と意見交換会による2部構成。損益計算書や貸借対照表の見方、ポイントなどを分かりやすく勉強し、講演終了後、講師を囲んで質問や意見交換が和やかに行われました。

今まででは、利益が出ているかどうかだけしか読まなかった財務諸表、講師の先生の実に簡単で絶妙な説明のお陰で、その奥深さ・意味深さを改めて実感することができました。同時に、経営者がどんな姿勢で経営に取り組んでいるのかがその数字に表れることも教わり、気持ちの引き締まる思いも致しました。また、後半の講師を囲んでの意見交換会は初の試みでしたが、遠慮なく話ができる雰囲気のなか、様々な質問に講師が答える形で、充実したひと時となりました。

参加者からは、分かりやすく大変参考になったなどの声がよせられ、今後、第2弾、第3弾の開催に夢が膨らみます。皆様からのご希望、ご意見をお待ちしています。

平成16年度の主な事業

平成16年

- 6月21日(月) 大商女性会平成16年度通常総会・講演会
備考：大商女性会
- 10月 6日(水) 大商女性会 臨時総会・経営事例発表会
備考：大商女性会
- 10月18日(月) 大阪府女性会連合会 北部ブロック研修会
備考：府女連事業・大商女性会
- 11月 5日(金)
～ 6日(土) 大阪府女性会連合会 研修・交流会
備考：府女連事業・大商女性会
- 11月24日(水) 全国女性会連合会・東京総会 備考：全女連事業
12月16日(木) 講演会＜決算書のやさしい見方＞
備考：大商女性会

平成17年

- 1月21日(金) 大商女性会平成17年新年会 備考：大商女性会
- 2月 9日(水) 経営事例発表会 備考：大商女性会
- 2月22日(火) 原子力勉強会 備考：大商女性会
- 3月11日(金) 大阪府女性会連合会総会・講演会
備考：府女連事業・大商女性会

◆編◆集◆後◆記◆

長谷川新会長のもと、広報委員会も新メンバーで装いも新たにスタート致しました。表紙は、やさしい春の訪れを感じていただける様、若草色のデザインを採用してみました。又今回は、尾崎名誉会長「旭日雙光章」ご受章のおめでたいニュースで紙面を飾ることができたのは、我々にとっても大変喜ばしいことです。

事務局と協力しながら、手探りで取り組んでいますので、楽しいニュースやアイディアがあれば、どしどし広報委員会にご提案下さい。皆で力を合せて頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。 広報委員会

※掲載している役職は全て開催当時のものです。

NOW

Vol. 12

2005年春号

大商女性会

編集発行 大阪商工会議所女性会(大阪商工会議所総務広報部内)
〒540-0029 大阪市中央区本町橋2-8 TEL.06-6944-6211 FAX.06-6944-6250



大阪商工会議所会頭
大阪ガス(株)代表取締役会長
野村 明雄

大商會頭からの女性会へのメッセージ

大阪商工会議所女性会の皆さんには、日頃より大阪商工会議所事業に格別のご支援とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

選りすぐりの女性経営者が集い、共に学ぶ場として、日々魅力ある活動に取り組んでおられる大阪商工会議所女性会は、今や全国にその名を轟かせ、多くの方々から高い評価と信頼を得ておられます。尾崎名誉会長、長谷川会長をはじめ、役員・会員の皆様方のご努力に改めて深い敬意を表します。

さて、大阪商工会議所では、「強い大阪経済の復活」に向けて、先般、皆様のご協力を得て、「大阪賑わい創出プラン」を策定いたしました。大阪商工会議所と自治体、N P O、市民が連携・役割分担をして、エンジン産業の振興や街づくり・人づくりなどに取り組むとともに、我々一人ひとりが、賑わいを創

るために何ができるかを本気で考え、行動に移すことが何よりも重要になってまいります。

今後、少子高齢化が急速に進む中、女性の活躍なくしては企業活動の継続・発展は望めないとさえ言われており、まさに、本格的な“女性の時代”的到来であります。大阪経済の活性化に向けた、まちの賑わい創りにおきましても、是非とも、皆様のお力添えをいただきたいと考えておりますので、今後とも、なお一層のご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

第36回 全国商工会議所女性会連合会・東京総会に参加して

株式会社アシスト 代表取締役 上西 美智子

平成16年11月24日、快晴の一日、東京新高輪プリンスホテル、国際館パミールにおいて、第36回全国商工会議所女性会連合会・東京総会が行われました。今回より、新しいスタイルでスタート致しました最初の全国大会で、従来の全会員参加という形は昨年の青森大会を最後に3年に1度の開催となり、今回と次の2年間は、各女性会正副会長のみの参加との事になりました。というものの、全国各地より約1200名の方々が一同に会し盛会を極めました。冒頭、小泉会長のご挨拶があり、16年間の長きにわたり勤められた会長職を、本日かぎりで退かれる旨お言葉があり、女性起業家支援のため、500万円のご寄付のお申し出がありました。ご来賓のご挨拶の後、第3回女性起業家大賞の表彰と、組織強化に努めた各女性会の表彰式が執り行われ、大商女性会も堂々の4位入賞となりました。記念座談会では、ジャーナリストの野中ともよさんの司会で、資生堂社長池田守男氏、評論家金美鷹氏、山口信夫・日商会頭による「次世代へのメッセージ」時代が変わっても変わらない大切なものというテーマで、約1時間半に渡る熱の入った討論になり、今権利を主張することが義務であると間違った考えの人が多い、次世代に伝えるものは、日本人が今忘れかけている日本人の真の心、まほろばの心であるとの結論となりました。懇親会では、アトラクションとしてN H K 東京児童合唱団の可愛い子供達によるミニコンサートで、思わず私たちもいっしょに口ずさみたくなるような四季折々の懐かしい唱歌の数々、楽しいひと時でした。この清らかな歌声こそ、私たちが未来に残しておきたい大切なものだと思いました。



尾崎名誉会長「旭日雙光章」受賞の栄誉

フェザー株式会社 代表取締役会長 長谷川妙子



大阪商工会議所女性会の尾崎公子名誉会長が、昨年11月3日、全国商工会議所女性会連合会をはじめ、女性会での長年に亘るご功績が認められ、栄えある旭日雙光章を受章され、11月10日には宮中に参内、拝謁の栄誉に浴されました。

引き続き12月1日には、リーガロイヤルホテル大阪にて「叙勲 祝賀の会」が盛大に催されました。

太田府知事、關市長、野中元自民党幹事長をはじめとする、政界・財界・各業界の錚々たる顔ぶれ700数十名が相集うという、誠に華やかなセレモニーとなり、あらためて、尾崎名誉会長のご交友の広さ、ご人徳の厚さを再認識させていただく一日となりました。

商工会議所からは、田代前会頭をはじめ数多くのご参席がありましたが、我が女性会も、小泉全国商工会議所女性会連合会会長をはじめ、北海道から沖縄まで全国各地から続々とお祝いに駆けつけていただき、さながら、尾崎ファンクラブの集い、といった観もある、心温かで楽しいひとときとなり、和気あいあいの雰囲気が会場一杯に溢れました。

尾崎名誉会長は、その卓越した洞察力と年齢を超えた行動力で、大阪はもと

より全国の女性会に大きな影響と指針を与えていただきました。

大商女性会の大幅な会員の増加はもとより、大阪府商工会議所女性会連合会の設立、大阪城ホールでの全国商工会議所女性会連合会の動員記録など、その精力的な活動の軌跡は枚挙にいとまがありません。

微力な私達は常に叱咤激励され、感化され、その輪が日ごと大きくなるのを感じました。

今回の受章は、そんな私達女性会の面々にとって、誠に晴れがましく嬉しい出来事となりました。

名誉会長の輝かしくエネルギーな足跡は、今後永く、全国の女性経営者の大きな指標となっていくことは間違ひありません。

会員の総意で創設・ご就任いただいた名誉会長として、引き続き親しくご指導・ご鞭撻いただけることも、皆にとってまさに意義深いことでございます。

今後くれぐれもご健康に留意され、人を勇気付けずにはおかないと、激励したお姿・お言葉を、様々な場で、いついつまでも繰りひろげられることを、願ってやみません。



尾崎公子氏旭日雙光章受章記念祝賀会

大商女性会臨時総会

株式会社ブレーン 専務取締役 石崎ゆかり

女性会臨時総会が、去る10月6日午後3時より開催されました。出席者72名、委任状77名、総数149名で過半数に達し、議案は成立する事となりました。

議案（1）大阪商工会議所女性会規約の改訂について

（2）尾崎前会長の名誉会長就任について

審議されました。

まず、長谷川新会長よりご挨拶がありました。「平成20年に大商女性会は創立50周年を迎えます。会員300名めざして会員増強に皆様のお力で目標に向けて頑張りましょう」との力強いお言葉で始まりました。

まず、第一議案が審議され、規約第16条を「本会に名誉会長を置く事ができる」と改定、承認されました。

第二議案は、4期8年に亘ってリーダーシップをとられました尾崎前会長の名誉会長就任について審議され、満場の拍手をもって承認されました。

尾崎名誉会長の就任のご挨拶があり、「全国に404の女性会がありますが、その中でも活気があると評判が高く頼もし限の大商女性会で、全国的にも注目されています。会員一人一人が女性経営者として夢と向上心を持ち、お互いに励まし合う事が、心の泉、心の栄養となり、隆盛につながると信じています」と有り難いエールを頂戴しました。最後に、「友あるゆえには生きていける」という心に残るお言葉も頂き、感動いたしました。そして、無事、午後3時20分に臨時総会を終了しました。

経営事例発表会（H16.10.6）

株式会社エヌ・ディー・シー 代表取締役 藤本伸子

尾崎名誉会長誕生総会に引き続き行われた経営事例発表会では、増田葵社長（畠山自動車塗装株）の「主婦から自動車修理屋に」、そして真田悦子会長（株真田）の「100周年に思う」と題して、それぞれ蓄積のあるお話をお聞きすることができました。事例発表会に出席していくつも思うことですが、目の前に置かれた状況、ある意味、運命のようなものに出会って悩みもがきながらも、開き直って運命を切り開かれ、前進されておられる方のお話にたくさんの方のエネルギーを頂いて、帰途につくことができるということです。

増田様は、お父様がお亡くなりになられた時のお話の場面での涙に、かなりのご苦労が凝縮され、意志を継がれ従業員との確執やいじめを経て、自ら勉強されアドバイスに耳を傾けられ、試行錯誤の末、黒字転換。今は次の設備に意欲を燃やされ、山登りで心の活性の場も得られ、温かく見守っていただけるお母様と共に、できなかった50周年のお祝いを感謝の気持ちと共に計画されておられます。「人知らずしていたら」、肝に銘じさせていただきます。

引き続き真田様からは、冒頭、当女性会について「魅力・バイタリティあり、温かみあり、凛としている。ご縁をいただいたことに感謝」というお言葉をいただきました。老舗の経営の難しさを耳にする昨今、老舗が益々老舗になる妙を見せていただいた思いでした。24歳で鳥肌が立つような商売を経験され、信用を学び、常に創造的で前向きなお人柄・人間性に惹かれました。今携わられておられるお客様相談室でも、電話されてこられるお客様全てをファンにされることを間違ひありません。売れる要素『メリコ（メ=目立つ、リ=理解する、コ=好感）の法則』をもって益々隆盛を誇られる勢いのあるお話に時間を忘れました。

新年互礼会

株式会社森屋 取締役 森本和代

厳しい寒波の続く中、1月21日に大阪ヒルトンホテルにおきまして、150名もの参加者のもと、新年互礼会が盛大に開催されました。公務のご多忙の中、来賓として太田知事、關市長、大平助役のほか、野村会頭にもご臨席賜りました。長谷川会長の「“交流と創造”をスローガンに友情の輪を広め、会員増強に努力したい。皆さんのんまっせ」との力強い挨拶に対し、「まかしといて」と皆さん元気な返事、和やかな雰囲気が始まりました。

続いて、太田知事、關市長より「民間の力と行政が一体となって強靭な町、安心な町づくりに努力したい。中小企業支援にも力を注ぎたい」とのご挨拶があり、野村会頭の乾杯のご発声で開宴しました。



美味しいお料理に一同しばし会話を弾みました。アトラクションの時間は、企画委員会の新しいアイデアで例年なく盛り上がりいました。尾崎名誉会長のピアノ演奏に一同感銘を受け、ゲーム大会も趣向をこらした楽しいゲームをテーブル対抗で競い合ったり、和気あいあいと楽しい時間を過ごしました。企画委員会のご努力に感謝します。

和やかな会員交流の機会を一同満喫して閉会となりました。

経営事例発表会（H17.2.9）

医療法人メディカル春日会革嶋クリニック 理事 革嶋祐理子

2月9日66名の参加のもと、経営事例発表会が開催されました。まず、（株）ニッタモケイ 代表取締役 新田久美子さんより、「4度の転換」と題して次の発表がありました。（株）ニッタモケイは創業60年余り。会社組織になり、34年です。工業用製品の試作用のデザインモデルやワーキングモデルを樹脂にて製作する会社です。私自身4度の人生の転機があったと思います。1回目は父親の病死。2度目は結婚と離婚。3度目は友人の病死。4度目はバブルの崩壊。これらの転機を乗り越え、現在、私の第2の人生のスタートラインに立てる日を指折り数えながら、自分自身を叱咤激励し、諦めずに前を向いて歩いていきたいと思いませんとのお話でした。

引き続き、「美と健康とファッション わが人生悔い無し」と題し、（株）スリンビー里佳田中 代表取締役 田中里佳さんより、次のような発表がありました。昭和54年、アパレル会社社長となりました。幼少のころから洋服に興味があり、特に糸が大好きでニット部門に力を入れました。美、健康、ファッションをトータルに仕事としています。1年目で10億円以上の売り上げで順調にスタートし、一時、共同経営で損失がありました。すぐに回復、後、洋服部門は娘に譲り、以前から自分のために開発していた化粧品を販売。現在は育毛剤も販売し、好評を得ています。愛娘を亡くしたことでの人の痛みというものが分かるようになりました。教会で神の教えを受けています。人生に悔いはありますが、悔いのないように生きていきたいと思っておりますとのお話でした。

また、経営事例発表会後、引き続き、多数の会員に参加していただき、初めての懇親会が開かれました。

始めに今田総務委員長の開会挨拶があり、新入会員の方々を中心に自己紹介などが行われ、和やかな雰囲気の中、会員相互の親睦が深められ、有意義な時間を過ごすことができました。池上副会長の閉会挨拶で幕を閉じました。